



ニュージーランド海外研修にて

新たに 生まれる! IHS


 学校法人プール学院常務理事
さくらい かずゆき
桜井 和之

27年前の1988年4月、大阪YMCAは「YMCAの使命」を踏まえ、INTERNATIONAL HIGH SCHOOL(以下IHS)を開校した。折しも1984年に設置された臨時教育審議会(臨教審)において、学校の多様化と教育の複線化が答申され、新国際学校等の考え方も提言されていた。その提言等も参考とし、今では当然ともいえる外国語教育・国際交流や課外活動をふんだんに取り入れた先進的なカリキュラムが作られた。その先進性や主体性と自由であることを大切にされた校風の中、多彩で魅力的な卒業生が巣立ち、様々な地域や世界で各々の方法で確かな歩みをされている。それは、今の大阪YMCAが謳う「希望と変革を担うチェンジメーカー」となる青年を育ててきた歴史であるといえる。しかし、10年先を見通すことが不可能な激動混迷の時代において、建学の精神や理念を大切に確認しつつ、新たに生まれ変わることが求められている。ヨハネによる福音書3章3節に『イエスは答えて言われた。「はっきり言っておく。人は、新たに生まれなければ、神の国を見ることができない。』と書かれている。

「一人ひとりが平和を創り出す、限りない可能性をもつことを信じる学校」(IHS案内書より)に変わることが求められている。IHSは数年間の準備を経て、本年4月から新たに生まれ変わった学校としての歩みを始める。それは、苦しみや痛みを伴い、決してたやすいことではなかった。これからも多くの課題と向き合い、また乗り越え折り合いをつける必要があるが、共に考え知恵と笑顔と祈りを持って進んでほしい。

何より私たちが平和で安心して希望を持てる社会の中で暮らすために、「自分と他者に敬意を払う」、「違うことを大事にする」、「好奇心を持ち主体的に行動する」、そのような若者に育つよう支え、希望とともに卒業していく、そんな学校になることを心から願っている。

最後に、どう考えても生命を軽んじているとしか思えない世情の中、モノや価値観のグローバル化が、弱肉強食と自己責任論を

横行させる。教育の世界では、道徳の教科化や競争至上のグローバル化対応の点数学力向上等を柱とする、2020年の学習指導要領改訂に向けての作業が本格化している。

19世紀後半の産業革命の中に「志の結集」としてロンドンに生まれたYMCAに連なり、キリスト教を基盤とし、119の国と地域につながる学校として、この時代状況に対して明確な思想を持ちながら、具体的な方法を見出すための挑戦に期待する。その上で若者とともに教育の業を推進し発信をすることを願う。

新たに生まれ変わるIHS。その歴史と経緯、変革とチャレンジ精神を携え、平和で安心して暮らせる、人としての本当の豊かさの意味を実感できる「YMCAのグローバル教育」。その実践に希望を持ち、応援したい。

 さくらい かずゆき
桜井 和之

PROFILE

IHSの創成期である、1980年後半から1990年後半までの約10年間勤務。
2002年4月から2012年3月まで、YMCA学院高等学校(通信制・単位制)校長。
現在、学校法人大阪YMCA評議員。

INDEX

・新たに生まれる! IHS	1P
・大阪YMCA ボランティア活動紹介	2P
・大阪YMCA チャリティーラン2014報告	3P
・YMCAフレッシュ・早天祈禱会 ・食育コラム・会員・賛助会員	4P

大阪YMCAの使命

- 大阪YMCAは、聖書に示されたイエス・キリストの愛と奉仕の生き方に学び、YMCAの世界的な運動に連なり、希望を持って、共に生きる社会の実現をめざします。
- ボランティア精神をはぐくみ、互いに協力し、明るくあたたかい地域社会の形成に努めます。
- すべての世代のひとびとが、出会いと生きがいを見いだすための、生涯にわたる気づきと学びの活動を展開します。

- 未来を築く力強い子どもたちを、家庭・地域社会と共に育てます。
- 生命を尊重する心を養い、自然と人間が調和する働きをすすめます。
- 世界の人のひとと力を合わせ、環境、人権、貧困の課題に取り組み平和で公正な世界をめざします。

大阪YMCA

ボランティア活動紹介

～高校生事業～

大阪YMCA国際専門学校
高等課程 国際学科 (IHS) 学科長 こばやし なおき
小林 直樹

2014年度で創立27周年を迎えたIHSは、開校当初よりユニークな英語カリキュラムと既存の学校の枠にあてはまらない学校作りで延べ約600名の卒業生を送り出してきました。このたび2015年4月より、国際教育と体験プログラムをより充実させ、大阪YMCAが掲げている「未来に希望を持ち社会を変革するチェンジメーカーとなる青年を育むこと」を実現させる学校となるために学科改編を実施いたします。今までよりもさらにYMCAのネットワークを活かした学校となるために、今年度から新たに取り組み始めたことがいくつかあります。フェアトレード活動を中心としている学生YMCAのi-COSY(アイコジー)の立ち上げや、英語幼児園における生徒実習がありますが、ボランティア

の方がいる学校となったこともその一つです。現在、IHSには海外帰国生が22%、海外にルーツを持つ生徒が25%在籍しています。ブラジル・タイ・ネパール・中国からの留学生が在籍している、少人数ながら国際色あふれる学校となっています。ボランティアの方には、その生徒たちの日本語や英語の勉強チューターとして活動していただいています。今回は、その中のお二人をご紹介します。



IHSボランティアチューター

まきの おさむ
牧野 治

3年ほど前から日本語学科で日本語チューターをしており、今年度からIHSでもボランティアとして活動しています。長年メーカーで会社勤めをしていましたが、今まで経験しなかった全く新しい未知の価値観をYMCAでは体験できるのではないかと、思ったことが活動を始めたきっかけです。また、海外生活(中国)の経験がありますが、その時に外国語はできる限り若い時に勉強するものだと実感しました。日本居住の若い非日本語母語話者に日本語学習のお手伝いできれば、と思っていたことも理由にあります。

日本語ボランティアは、ボランティアで日本語を「教える」のではなく、日本語でのコミュニケーションの楽しさをわかってもらえるように「お手伝いする」ものだと思っています。実際、逆に生徒達に日本語を覚えてもらう場面も数多くありました。普段何気なく使っている言葉や漢字の間違いに気づかされたり、微妙な日本語の違いを説明しようと考え込み冷や汗をかいたり、日本語の美しさを再発見したり…。「生徒たちがボランティアで私に日本語を教えているのでは？」と思うようにまでなりました。

YMCAでのボランティアを通して、色々な生い立ちや背景を持った青年たちと触れ合える楽しさを覚えました。このような楽しい機会をいただけたことに、改めて感謝しております。

IHSボランティアチューター

テーチスルン ・ リー
Techsrn Ly

大阪YMCA国際専門学校国際ビジネス学科在学中



私は現在IHSで、中国人の生徒に英語を教えるボランティアをしています。私が担当している学生は昨年来日したばかりで、現在日本語と英語の両方を勉強しており、私は中国語で勉強のサポートをしています。この活動をするきっかけとなったのは、昨夏に香港で行われた、香港中華YMCAと大阪YMCAの共同プログラム「Global Citizen Camp」に参加したことです。そこで社会事業をしている団体を訪問したことで、私もボランティア活動に興味を持ちました。また、同じくプログラムに参加したIHSの学生との関わりを帰国後も持ちたかったので、IHSのボランティアチューターとして活動することにしました。

私は香港に行く前から他の人を助ける活動をしたかったのですが、具体的にどのようにすればよいかわかりませんでしたし、ボランティア活動を通して自分が誰かを助けるイメージがわかりませんでした。しかし、香港への訪問がきっかけとなり、今こうしてボランティア活動ができていてとても嬉しく思っています。

まだボランティアをしたことがない皆さん。私はボランティア活動を通して、新しい友人ができ、自分自身についても新たな発見をすることができました。また社会起業家になりたいという目標を持つことができました。皆さんもぜひ一度ボランティア活動に参加し、新たな自分を発見してみてください!



第20回 大阪YMCA チャリティーラン2014

2月1日(日)、ヤンマースタジアム長居にて第20回大阪YMCA国際・チャリティーラン2014が開催されました。当初10月開催の予定が台風で延期になったため、真冬の開催となりました。当日はお天気にも恵まれ、ランナー総数446名、ボランティア総数約250名の人々が集い、寒さを感じさせないくらい大変活気のある日となりました。皆さまのご協力により、3,251,286円(2月1日現在)の支援金を集めることができました。ご支援いただきました企業、各種団体、ワイズメンズクラブの皆さまをはじめ、関わっていただいた全ての方に感謝申し上げます。チャリティーランに寄せられた支援金を、大阪YMCAが行う聴覚障がい・発達障がい・学習障がい(LD)・知的障がいなどの子どもたちや青年が参加するプログラムに大切に用いさせていただきます。



ベストコンテューム賞
枚方Y出発でおま!チーム



ENTRY
グループラン

TEAM DENSE

グループランにエントリーして下さったTEAM DENSEのみなさん。かつて西九条にあった西YMCAの研究生(スポーツリーダー)OB・OGの方々のグループです。

大阪城公園で行われた第1回チャリティーランにも参加されており、当時の仲間と出場してくださいました。

メンバーのお一人は、今回は走者を息子さんにバトンタッチ! 親子のつながりや仲間とのつながり、縦に横にしっかりとYMCAのつながりを感じました。

事前に走ったりする練習はされなかったようですが、チーム名のおり「濃い」関係を発揮し、楽しく走っていらしゃいました。



ENTRY
ファミリー・キッズラン

エンジェルスイミング

エンジェルスイミングは、知的障がいのある子どもたちを対象とした水泳教室で、南YMCAのプールで月2回行われています。このエンジェルスイミングから、大人と子どもが楽しみながら走るファミリー・キッズランに、今年は4チームが参加しました。

なかでも文本文さんファミリーは、なんと3年連続での出場になるそうです。子どもたちはお父さんやリーダーと一緒に、頬を真っ赤にして走り切りました。ゴール後は「疲れたー」と言いながらも、「楽しかったから本気に走り過ぎた!」と、とても充実した表情で話してくれました。



ENTRY
グループラン

チームカンテレ

毎年出場して下さっている公益財団法人関西テレビ青少年育成事業団さんですが、今年は70歳の畠中さんと若者の5人が「チームカンテレ」として、全走行距離8kmのグループランにエントリーしていただきました。

スタート前に、「特に練習しなかったけど、頑張ります!」と話していただきましたが、それぞれがマイペースながらも力強く走られていました。全員で8kmを走り切った後は、「楽しかったです」、「今はさすがにいい気持ちです」と感想を話され、皆さん一人ひとりの笑顔がとても爽やかなチームでした。



2014年度 大阪YMCA実施 障がい児・者支援プログラム

- ◆ 聴覚障がい青少年国際キャンプ
【対象】聴覚障がい児・者
- ◆ エンジェルスイミング
【対象】知的障がい児
- ◆ 「けやき」体操教室/お餅つき大会/阿南元気いっぱいマリニックキャンプ
【対象】知的障がいのある子ども・家族
- ◆ 「どんぐり」マリニックキャンプ/スキーキャンプ
【対象】知的障がい児 小学生~19歳
- ◆ 乗馬プログラム
【対象】発達障がいの子もたち
- ◆ 障がい児・者ボウリング大会
【対象】地域の障がい児・者

YMCA フレッシュ

大阪YMCA国際専門学校 高等課程
国際学科(IHS) スタッフ
はなもとあかね
花本 茜



国際的な環境を活かして

私とYMCAとのつながりは、5年前のハワイに遡ります。当時、留学中だった私はホノルルYMCA運営の学生寮に住んでいました。アメリカ本土やローカルの学生、世界各国からの留学生と共に過ごした寮生活が今の私に多大な影響を与えてくれました。それから大阪YMCAに入職し、現在は高校生と関わる毎日です。“We celebrate our differences(「違い」を大切に)”をスクールモットーに掲げているように、育った環境、得意な言語、好きなことなどが違って当たり前で、お互いの個性を尊重できる雰囲気のあるIHSは、ある意味ハワイの寮生活を彷彿とさせる場所です。

YMCAで働くなかで気付いたのは、世界について考える機会が多いことです。海外からのゲストとの交流や国際支援など、世界の現状に触れる体験を日常的にできる生徒たちを見ていると、「地球市民を育てる」というIHSの方針を実感できます。

「IHSの好きなところは？」という質問に、「先生⇄生徒という上下関係ではなく、一人の人間同士として対等に接してくれるところ」と答えた生徒がいました。またある生徒は「自由な校風」と答えてくれました。個人の存在や意思を最大限に尊重するIHSの環境は、世界に羽ばたく彼らにとってコミュニケーションの基本姿勢を自然と身につけられる場所なのではと感じます。この環境を活かしながら、生徒一人ひとりの日々の成長をつぶさに見つけ、共有し、一緒に成長できればと思っています。

大阪YMCA 早天祈祷会

YMCAを愛する人びとによって共に祈る時(毎月第3金曜日予定)が持たれています。YMCAの様々な場で活動されている方々にお話をいただき、人生の歩みを分かちあう恵みの時としています。

■第263回 日 時…2015年3月20日(金)7:30~8:30

証 し…中山 羊奈さん
(大阪YWCA 総幹事)

場 所…大阪YMCA会館 10階 チャペル

問合せ…大阪YMCA 本部事務局 総務

TEL:06(6441)0894 E-mail:info@osakaymca.org

食育コラム

Vol.38

健康の味方「イソフラボン」



YMCASanHome スタッフ かみうと めぐよ
上宇都 恵生

今回は女性ホルモンとイソフラボンのお話です。

女性ホルモンは、肌、髪、爪の潤いやハリを保ち、骨密度を維持したり、コレステロール値を下げたりします。また精神安定等の働きにも関わっています。しかし、年齢とともに激減し、これらの機能が働きにくくなってしまいます。

イソフラボンとは、大豆や豆腐、きなこなどの大豆製品に多く含まれる水溶性ビタミンです。科学的な構造が似ているため、女性ホルモンと同じような働きをしてくれます。一日に必要な量は、豆腐では半丁、納豆なら1パック、無調整豆乳ならコップ1杯で摂取できます。また、加熱しても壊れにくく、むしろ加熱により吸収されやすくなります。

イソフラボンはホルモンバランスを整えてくれるため、身体にうれしいビタミンです。

サンホームでも
定番の
メニューです♪

豆腐のから揚げ (2人分)

289kcal/1人分

【材料】 豆腐 1丁
から揚げ粉(市販) 適量

- 【作り方】 1. 豆腐に軽く塩をふり、キッチンペーパーに包んで水気を切る。
2. 8等分に切る。
3. から揚げ粉を一度付け、1分程おいて二度付けする。
4. 油で揚げる。

※水切りが不十分だと、油がはねる恐れがあるので注意してください。
※から揚げ粉をしっかり付けるのがポイントです。

■会員・賛助会員としてのご協力に感謝申し上げます。

2015年1月度報告

【新規会員】

石田 雄大
岡田 麻里
岡本 康
加治 沙奈悦
合田 彩夏
小森 愛実
田中 裕士
陳 佳怡
辻岡 優美香
速見 莉奈
藤崎 優希
牧瀬 由佳
宮口 雄
宮田 真麻
矢田 翔梧
吉野 優輔
矢村 梨沙

【継続会員】

石原 実香
稲付 洸太
井上 由梨
猪口 武志
岩井 錠治郎
浦川 哲也
大西 梨加
岡本 夏実
鹿嶋 靖之
勝久 美月
楠川 里美
楠見 真依
工藤 義正
小角 彩華
越山 奈緒
古藤 菜央
斉藤 光弘
里脇 亜美
澤飯 亜由美
杉前 英里

鈴木 良洋
高瀬 里菜
高田 真由子
田口 真梨子
多田 裕紀
谷國 晴瑠佳
長野 碧
中村 和麻理
西山 紗央理
能條 未波
萩原 義明
八田 りさ子
浜崎 正三
林 慶太
早瀬 和人
平野 朱音
福田 成美
藤井 弥生
星 沙奈映
堀田 教史
松田 安紀子

松本 武彦
松本 三枝子
松山 隆義
真弓 華奈
宮本 裕一
安田 萌
柳村 有花
山内 保彦
米本 陽香
和田 直人
渡辺 文香

【継続賛助会員】

株式会社亀井組
紀伊産業株式会社
コカ・コーラウエスト株式会社
有限会社杉本写真場
株式会社創元社
タキロン株式会社
株式会社田邊空機機製作所
朝陽電気株式会社

